

万博会場に来場済みの学校からの知見の共有（5/29 時点）

1. 他校に紹介したいパビリオン・イベント等（小学校・中学校・高等学校・支援学校）

- 各種コモンズ館（トイレが館内にあり便利、スタンプラリーが児童に好評、事前学習しやすい、スタッフとのコミュニケーションが学びになる）
- 各種海外パビリオン（ドイツ、オーストラリア、マレーシア、ブラジル、中国、韓国、クウェート、スペイン、チェコ、フランス等）
- ウォータープラザでの水上ショー（会期中毎日 11:00～16:00 の毎時 0 分から約 5 分間実施）
- 大屋根リング
- いのちの遊び場 クラゲ館（色々な展示物を触れながら体験できる）
- 大阪ヘルスケアパビリオン
- PASONA NATUREVERSE
- よしもと waraii myraii 館でのステージイベント
- 未来の都市、JAXA の展示

2. 迷子対策（小学校・中学校・支援学校）

- 引率者に目印をつける。（目立つ旗で先導、統一した T シャツ・ビブスの着用等）
- 児童に目印をつける。（赤白帽子だけでは他校との班別がつかないため帽子にテープを貼る、リュックにカラータグやマスコットをつける、ビブスの着用等）
- チケットホルダーに緊急連絡先等を記載した用紙を入れ、迷子になった際は近くの大人に見せるように指導しておく。
- 低学年と高学年でペアを組んで来場する。
- 班長がタブレットを持つ。
- 迷った際の集合場所を決める。（大屋根リングの○番等）

3. 熱中症対策（小学校・中学校・高等学校・支援学校）

- 現地で児童数分の水を購入し、配付する。入場前にペットボトルのお茶を配布する。
- 塩分補給タブレット、冷却ジェルシート、瞬間冷却パックを準備しておく。
- 給水所は非常に込み合うため、水筒を複数本持参させる。
- 日陰を事前に把握し、適宜休憩や水分補給を繰り返しながら、見学することが大切。
- 交通系 IC カードに事前にチャージしておくように指示し、自動販売機での飲料の購入のみ許可した。

4. 集合・入場関連（高等学校）

- 事前にチケットをスクリーンショットさせ、携帯させる。モバイルバッテリーは必要。
- 団体入場する場合、団体集合場所が広いので、自分の学校がどのあたりにどのように集まるか決めておく。
- 荷物検査をする「ゲート」部分以外には屋根がないため、傘よりも雨合羽の準備が必要。
- 会場内集合する場合、生徒の集合時刻はゲート入場時刻から 1 時間程度余裕を持たせた方がよい。集合場所には、班員揃って来なければ通路をふさぐことになるので、班員揃ってから集合場所に来るように指導した。

5. その他引率時の注意点・助言

<小学校・支援学校>

- トイレは他団体で込み合っている場合もあるので、複数箇所目星をつけておくとよい。
- 教員同士の情報共有をリアルタイムで行えるようにしておくと便利。
- 14時半頃の夢洲駅は、学校団体の利用が重なるため、時間に余裕をもって復路の地下鉄を利用できるようにする方がよい。
- 天候に大きく左右される。暑さや雨から逃れられるところがないので、行程の変更も含めて対策を考えておくとよい。
- 20名程度を1グループにしているパビリオンが多いので、教員配置が許すならなるべく小さな単位で行動できるとよい。
- 移動にも時間がかかるので、たくさんのパビリオンを回ろうとするより、候補をあげておき、空いているところに入るようにする。
- 休憩場所の時間が限られているため、おにぎりなど手軽に食べられるものを用意する方がよい。
- 雨天の場合、他の来場者も多く傘を差しての移動は困難なため、雨合羽を着用する方がよい。

<中学校>

- 団体予約のパビリオンよりも班行動の方がたくさん回れる。
- 大屋根リングの下は人が多く、学級や学年でまとまって昼食をとるのは非常に難しい。
- 入退場に時間がかかる。

<高等学校>

- 団体予約のパビリオンを予約していない場合、少なくとも7日前抽選に間に合うようにチケットIDを配付する。
- 3日前から前日朝9時まで空き枠予約もできるが、当日予約もできるので、3つは確保しておき、当日予約を消化したら、次の当日予約に進む。当日予約は消化しないと次のものを予約できないので、できるだけ早い時間の空いているものから予約する。
- 昼ごはんは昼のピークを避ければ、比較的並ばずに食事をとることができる。

6. 事前学習等

<小学校・支援学校>

- アソブ&マナブ 万博ノックが役立った。 (<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20250219-03/>)
- コモンズ館事前学習シートを活用した。
- 行きたいパビリオンを調べ、話し合いを行った。

<中学校>

- SDGsやsociety5.0について（現在世界が抱える課題や未来社会について）学ぶことで万博のテーマを意識することができた。
- 外国の方と積極的にコミュニケーションを取る、コモンズ館のスタッフにインタビューを実施する等の課題を与えた。

<高等学校>

- 万博IDの取得や事前予約の仕方を説明しておいた方がよい。
- 「テーマを設定し、3つ程度のパビリオンはまわる」等の課題を設け、その後自由に散策させるなどの工夫をすると、生徒も主体性をもって楽しむことができる。